
法 適 用 企 業

全事業の概況

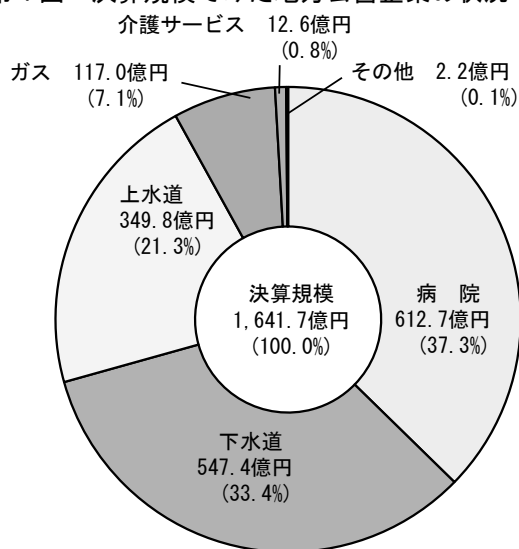
1 事業規模

令和2年度の市町および一部事務組合が経営する法適用企業の数、前年度から5事業増加し、53事業となった。

事業別では、上水道事業19事業、下水道事業19事業、病院事業10事業、ガス事業1事業、介護サービス事業3事業、その他事業1事業となっている。

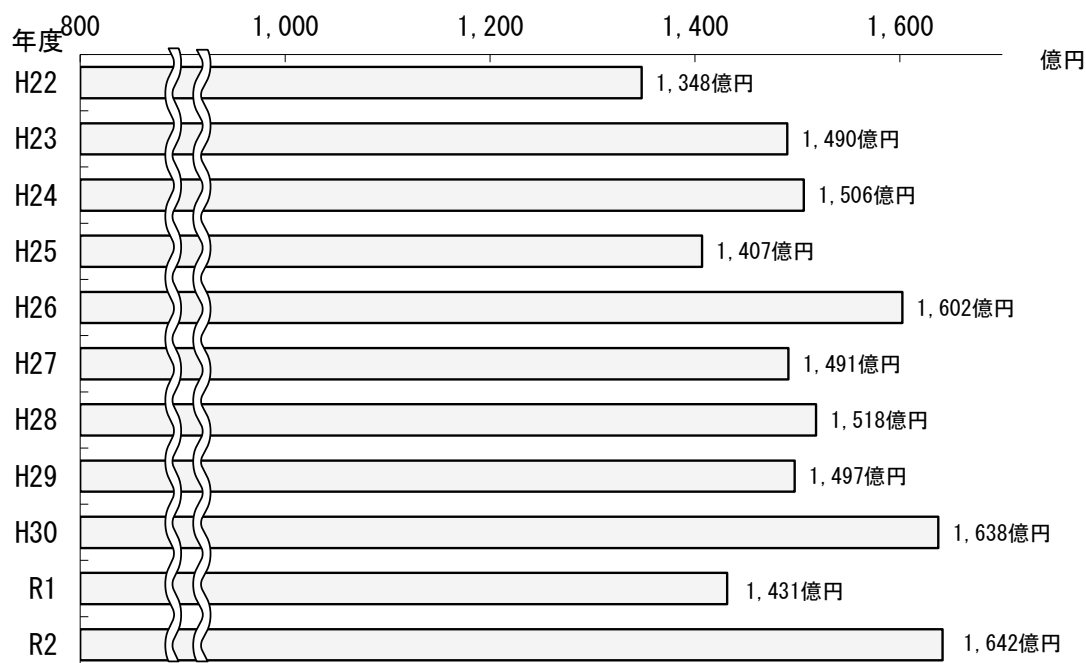
令和2年度の決算規模は1,641億66百万円で、前年度に比べ210億20百万円、14.7%の増加となっている。

第1図 決算規模でみた地方公営企業の状況



※ 決算規模＝総費用－減価償却費
＋資本的支出

第2図 決算規模の推移



2 経営状況

(1) 収益的収支

令和2年度の総収支の状況をみると、黒字事業は45事業（前年度41事業）、赤字事業は8事業（前年度7事業）となっている。赤字事業の内訳は、病院事業2事業、上水道事業が4事業、介護サービス事業1事業、その他が1事業となっている。

総収益は1,379億41百万円で、前年度（1,269億83百万円）に比べ109億58百万円（8.6%）増加し、総費用は1,275億63百万円で、前年度（1,202億76百万円）に比べ72億87百万円（6.1%）増加している。この結果、純損益（純利益－純損失）は103億78百万円の黒字となり、前年度より36億72百万円増加した。また、総収支比率は108.1%と前年度より2.5ポイント上昇している。

収益的収支のうち経常収支の状況をみると、経常収益は1,356億75百万円で前年度（1,262億5百万円）に比べ94億70百万円増加（7.5%）増加、経常費用が1,260億57百万円で前年度（1,199億22百万円）に比べ61億35百万円（5.1%）増加しており、経常収支比率は107.6%と前年度（105.2%）より2.4ポイント上昇している。

第 1 表 収益的収支の状況

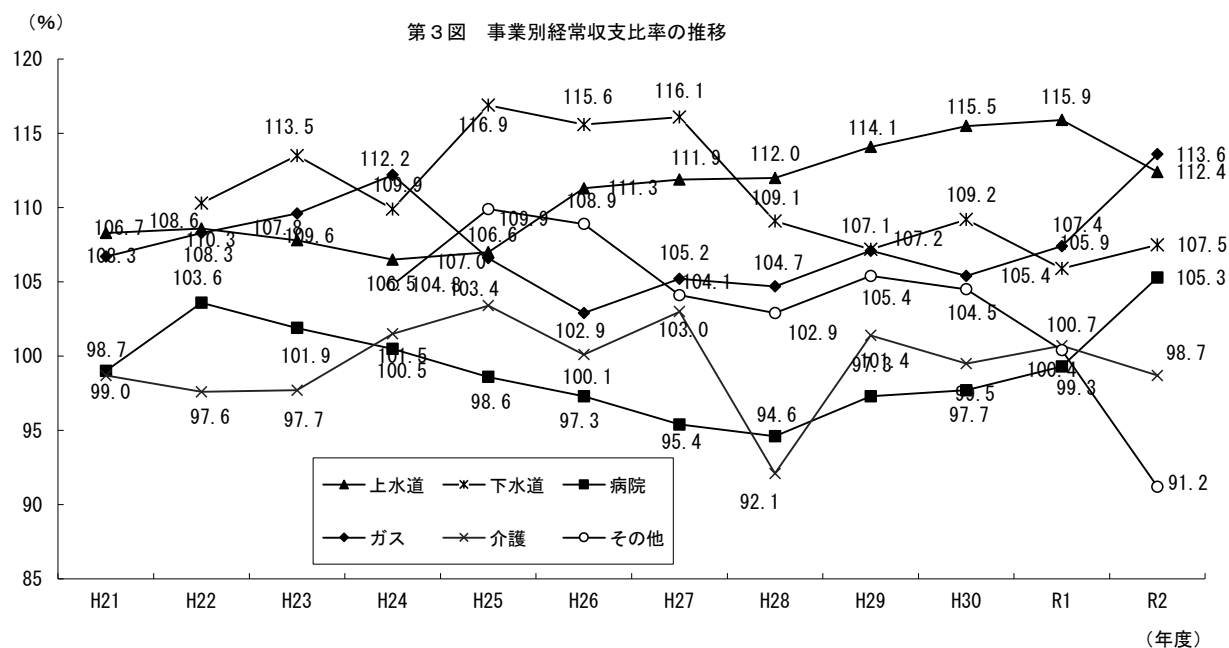
（単位：千円、%）

項目	年度	R1 (A)	R2 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
総 収 益		126,982,975	137,941,214	10,958,239	8.6
経 常 収 益		126,205,426	135,675,391	9,469,965	7.5
営業収益		98,801,366	97,793,694	△ 1,007,672	△ 1.0
営業収益（受託工事収益除く）		98,164,002	97,131,394	△ 1,032,608	△ 1.1
総 費 用		120,276,216	127,562,730	7,286,514	6.1
経 常 費 用		119,921,949	126,056,971	6,135,022	5.1
単年度純利益		7,481,057	11,219,442	3,738,385	50.0
純損失		774,298	840,958	66,660	8.6
単年度経常利益		7,002,436	10,456,244	3,453,808	49.3
経常損失		718,959	837,824	118,865	16.5
累積欠損金		31,273,252	29,148,507	△ 2,124,745	△ 6.8
不良債務		106,028	106,035	7	-
総収支比率		105.6	108.1	2.5	2.4
経常収支比率		105.2	107.6	2.4	2.3
営業収益 に対する 比率	単年度欠損金比率	0.8	0.9	0.1	12.5
	累積欠損金比率	31.9	30.0	△ 1.9	△ 6.0
	不良債務比率	0.1	0.1	0.0	-
事業数		48	53	5	10.4
単年度欠損金のある事業数		7	8	1	14.3
累積欠損金のある事業数		11	13	2	18.2
不良債務のある事業数		1	1	0	-
赤業 字数の 等の割 り合 い	単年度欠損金のある事業	14.6	15.1	0.5	3.4
	累積欠損金のある事業	22.9	24.5	1.6	7.0
	不良債務のある事業	-	-	-	-

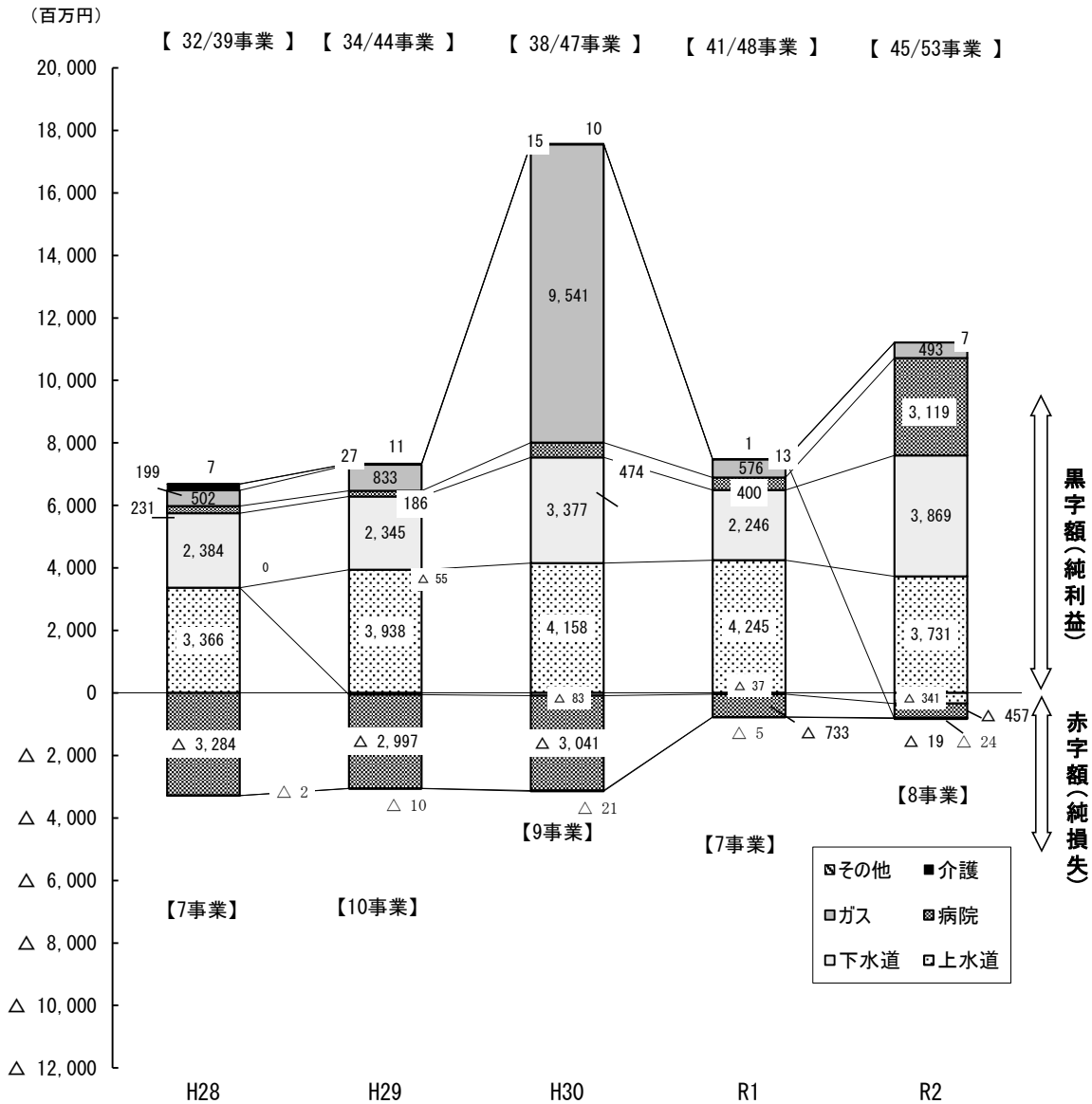
第 2 表 事業別収益的収支の状況

(単位：千円、%)

事業		全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
項目								
総収益		137,941,214	30,109,876	45,841,276	56,435,320	4,113,624	1,242,545	198,573
経常収益		135,675,391	29,668,803	44,923,313	55,556,374	4,113,624	1,215,704	197,573
営業収益		97,793,694	24,588,886	23,799,037	44,257,592	4,003,707	1,041,521	102,951
営業収益(受託工事収益除く)		97,131,394	24,346,592	23,779,533	44,257,592	3,603,205	1,041,521	102,951
総費用		127,562,730	26,720,200	41,972,596	53,773,022	3,620,277	1,258,888	217,747
経常費用		126,056,971	26,397,277	41,807,414	52,783,431	3,620,117	1,231,999	216,733
単年度純利益		11,219,442	3,730,660	3,868,680	3,119,440	493,347	7,315	-
純損失		840,958	340,984	-	457,142	-	23,658	19,174
単年度経常利益		10,456,244	3,611,972	3,115,899	3,227,650	493,507	7,216	-
経常損失		837,824	340,446	-	454,707	-	23,511	19,160
累積欠損金		29,148,507	166,843	334,102	28,485,205	-	148,656	13,701
不良債務		106,035	-	-	106,035	-	-	-
総収支比率		108.1	112.7	109.2	105.0	113.6	98.7	91.2
経常収支比率		107.6	112.4	107.5	105.3	113.6	98.7	91.2
営業収益に対する比率	単年度欠損金比率	0.9	1.4	-	1.0	-	2.3	18.6
	累積欠損金比率	30.0	0.7	1.4	64.4	-	14.3	13.3
	不良債務比率	0.1	-	-	0.2	-	-	-
事業数		53	19	19	10	1	3	1
単年度欠損金のある事業数		8	4	-	2	-	1	1
累積欠損金のある事業数		13	1	2	7	-	2	1
不良債務のある事業数		1	-	-	1	-	-	-
赤業								
字数	単年度欠損金のある事業	15.1	21.1	-	20.0	-	33.3	100
等の	累積欠損金のある事業	24.5	5.3	10.5	70.0	-	66.7	100
の割	不良債務のある事業	-	-	-	-	-	-	-
事合								



第4図 収益的収支における黒字額・赤字額の推移



(2) 資本的収支

資本的支出は762億7百万円で、前年度(581億20百万円)に比べ180億86百万円(31.1%)増加している。

その内訳は、企業債償還金(元金)が393億25百万円で全体の51.6%を占め、次いで建設改良費が285億73百万円(全体の37.5%)となっている。

資本的支出に対する財源は、企業債等の外部資金が340億32百万円(資本的支出に対する割合44.7%)、損益勘定留保資金等の内部資金が414億57百万円(同54.4%)となっている。

第 3 表 資本的収支の推移

(単位：千円、%)

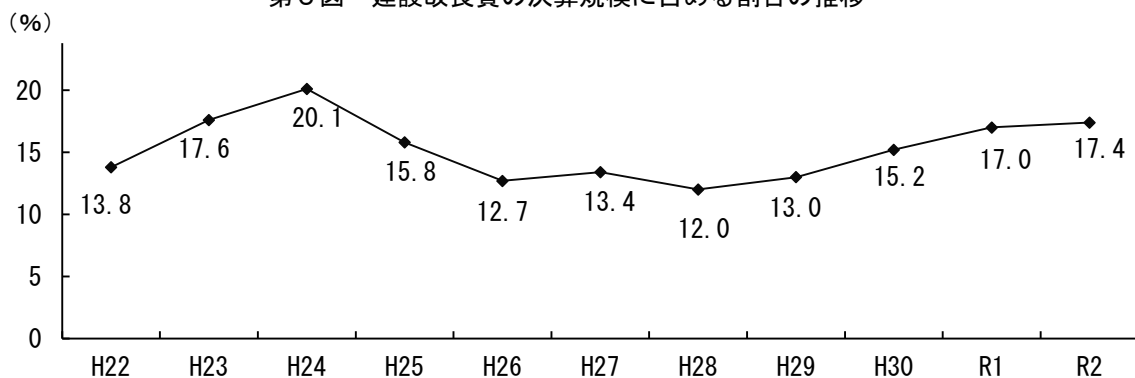
項目	年度	R1 (A)	R2 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
資本的支出					
建設改良費		24,338,810	28,572,521	4,233,711	17.4
企業債償還金		33,583,638	39,325,364	5,741,726	17.1
その他		197,867	8,308,788	8,110,921	4099.2
計		58,120,315	76,206,673	18,086,358	31.1
上部財源					
内部資金		29,605,243	41,457,170	11,851,927	40.0
外部資金		28,839,361	34,032,102	5,192,741	18.0
企業債		15,143,100	19,430,120	4,287,020	28.3
他会計出資金等		8,481,177	8,782,589	301,412	3.6
その他		5,215,084	5,819,393	604,309	11.6
計		58,444,604	75,489,272	17,044,668	29.2
差引資金不足		△ 324,289	717,401	1,041,690	△ 321.2

第 4 表 事業別資本的収支

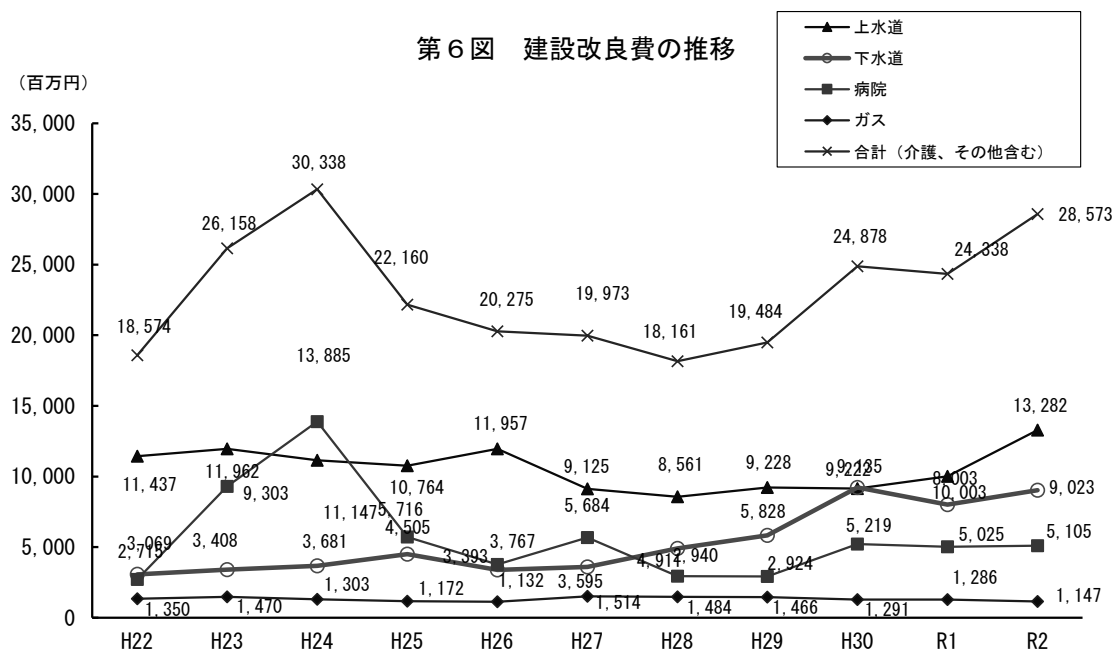
(単位：千円)

項目	事業	全事業	上水道	下水道	病院	ガス	介護サービス	その他
資本的支出								
建設改良費		28,572,521	13,282,370	9,023,199	5,104,778	1,146,965	9,216	5,993
企業債償還金		39,325,364	5,778,947	27,735,664	5,743,142	-	62,408	5,203
その他		8,308,788	81,644	18,484	208,660	8,000,000	-	-
計		76,206,673	19,142,961	36,777,347	11,056,580	9,146,965	71,624	11,196
上部財源								
内部資金		41,457,170	13,318,473	16,094,112	3,001,748	8,961,586	71,155	10,096
外部資金		34,032,102	5,775,888	20,279,644	7,789,622	185,379	469	1,100
企業債		19,430,120	3,962,100	11,574,620	3,893,400	-	-	-
他会計出資金等		8,782,589	776,976	5,832,858	2,172,755	-	-	-
その他		5,819,393	1,036,812	2,872,166	1,723,467	185,379	469	1,100
計		75,489,272	19,094,361	36,373,756	10,791,370	9,146,965	71,624	11,196
差引資金不足		717,401	48,600	403,591	265,210	0	0	0

第 5 図 建設改良費の決算規模に占める割合の推移



第6図 建設改良費の推移



3 料金収入

令和2年度の料金収入は894億99百万円で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえた料金の減免などもあり、前年度（905億99百万円）に比べ11億円（1.2%）減少している。

料金収入の大きい主な事業は、病院事業が421億61百万円（料金収入の47.1%）で最も大きく、次いで上水道事業236億81百万円（同26.5%）、下水道事業225億51百万円（同25.2%）となっており、これら3事業で98.8%を占めている。

なお、総収益に占める料金収入の割合は64.9%（前年度71.3%）となっており、総収益に占める料金収入の割合が大きな事業は、介護サービス事業で82.4%（前年度83.0%）と最も大きく、次いで上水道事業で78.6%（同81.5%）となっている。

第5表 事業別料金収入の推移

(単位：千円、%)

項目	年度		対前年度比較	
	R1 (A)	R2 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	24,950,274 (81.5%)	23,680,746 (78.6%)	△ 1,269,528	△ 5.1
下水道	20,921,789 (53.0%)	22,551,257 (49.2%)	1,629,468	7.8
病院	43,614,296 (85.3%)	42,160,590 (74.7%)	△ 1,453,706	△ 3.3
ガス	742 (0.0%)	852 (0.0%)	110	14.8
介護サービス	1,019,714 (83.0%)	1,023,624 (82.4%)	3,910	0.4
その他	92,405 (44.8%)	81,696 (41.1%)	△ 10,709	△ 11.6
計	90,599,220 (71.3%)	89,498,765 (64.9%)	△ 1,100,455	△ 1.2

※ () 内の数値は、総収益に占める料金収入比率

4 企業債現在高

令和2年度末における企業債の現在高は4,294億94百万円で、前年度（3,980億21百万円）に比べ314億73百万円（7.9%）増加している。

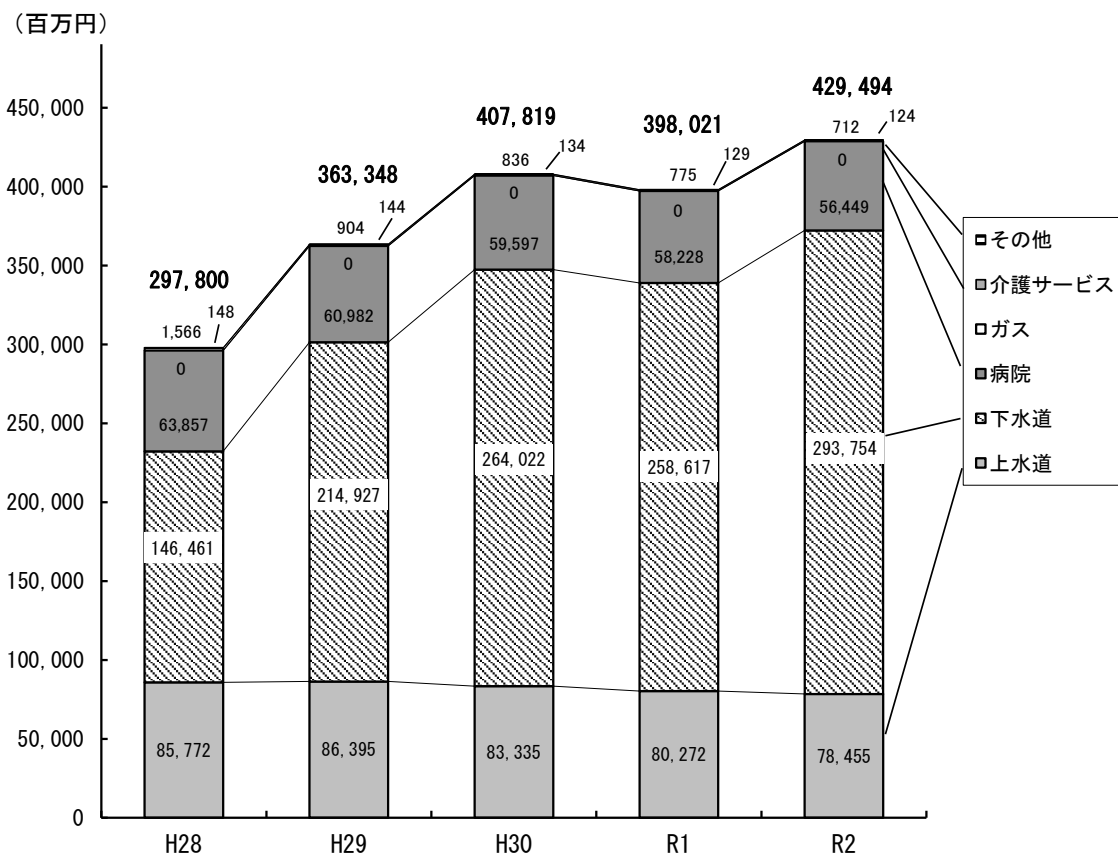
企業債現在高が大きい主な事業は、下水道が2,937億54百万円（全体の68.4%）で最も大きく、次いで上水道事業784億55百万円（同18.3%）、病院事業564億49百万円（同13.1%）となっており、これら3事業で99.8%を占めている。

第6表 事業別企業債残高の推移

（単位：千円、%）

項目	年度		対前年度比較	
	R1 (A)	R2 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	80,272,060	78,455,214	△ 1,816,846	△ 2.3
下水道	258,617,271	293,754,297	35,137,026	13.6
病院	58,228,421	56,448,680	△ 1,779,741	△ 3.1
ガス	-	-	-	-
介護サービス	774,601	712,192	△ 62,409	△ 8.1
その他	129,001	123,797	△ 5,204	△ 4.0
計	398,021,354	429,494,180	31,472,826	7.9

第7図 事業別企業債現在高の推移



5 他会計繰入金

地方公営企業に対しては地方公営企業法等に基づき他会計からの繰入れが行われており、令和2年度繰入額は252億3百万円で、前年度（224億91百万円）に比べ27億12百万円（12.1%）増加している。

この内訳をみると、収益的収入への繰入金が164億20百万円、資本的収入への繰入金が87億83百万円となっており、前年度に比べ収益的収入への繰入れは25億35百万円（18.3%）増加しており、資本的収入への繰入れでは1億76百万円（2.0%）増加している。

繰入額が大きい主な事業は、下水道事業で168億61百万円（全体の66.9%）で最も多く、次いで病院事業67億46百万円（同26.8%）となっている。

第 7 表 事業別他会計繰入金

（単位：千円、%）

項目	年度		対前年度比較	
	R1 (A)	R2 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	1,274,458	1,376,227	101,769	8.0
下水道	13,888,152	16,861,034	2,972,882	21.4
病院	7,052,002	6,745,907	△ 306,095	△ 4.3
ガス	3,689	4,029	340	9.2
介護サービス	190,339	134,322	△ 56,017	△ 29.4
その他	82,304	81,274	△ 1,030	△ 1.3
計	22,490,944	25,202,793	2,711,849	12.1

第 8 表 収益的収入への他会計繰入金

（単位：千円、%）

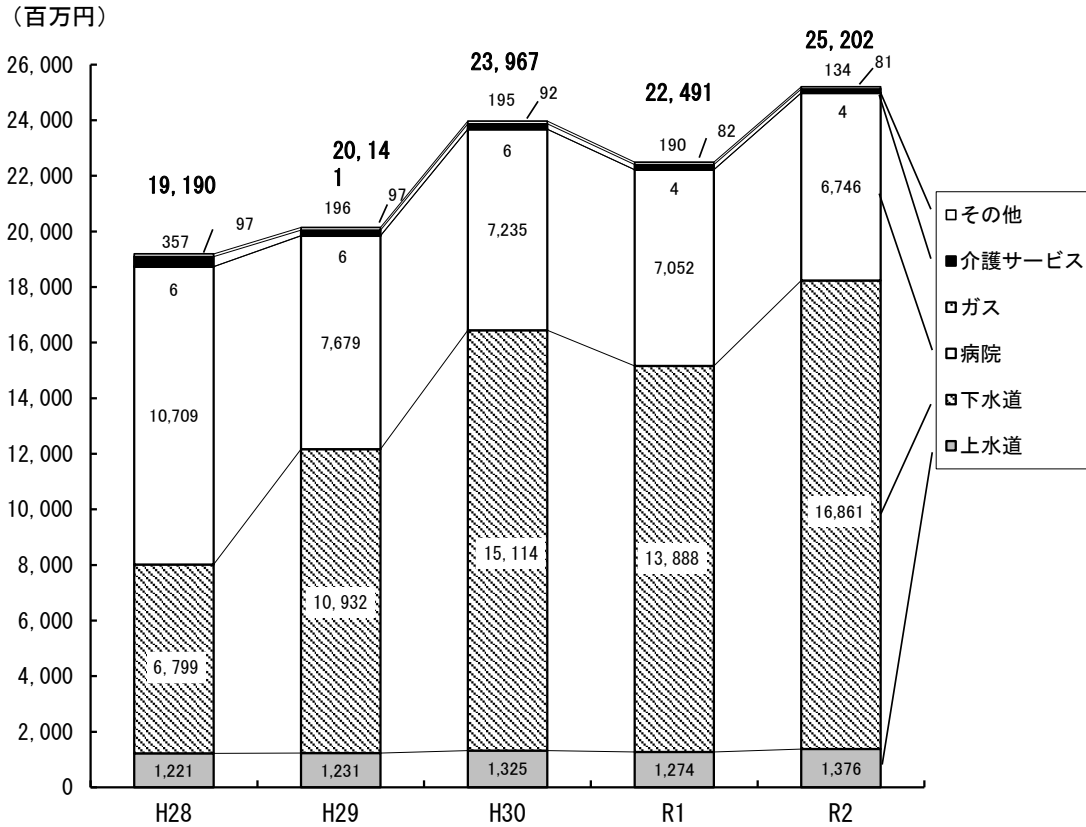
項目	年度		対前年度比較	
	R1 (A)	R2 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	586,208	599,251	13,043	2.2
下水道	8,690,861	11,028,176	2,337,315	26.9
病院	4,378,317	4,573,152	194,835	4.4
ガス	3,689	4,029	340	9.2
介護サービス	143,339	134,322	△ 9,017	△ 6.3
その他	82,304	81,274	△ 1,030	△ 1.3
計	13,884,718	16,420,204	2,535,486	18.3

第 9 表 資本的収入への他会計繰入金

（単位：千円、%）

項目	年度		対前年度比較	
	R1 (A)	R2 (B)	(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道	688,250	776,976	88,726	12.9
下水道	5,197,291	5,832,858	635,567	12.2
病院	2,673,685	2,172,755	△ 500,930	△ 18.7
ガス	-	-	-	-
介護サービス	47,000	-	△ 47,000	△ 100.0
その他	-	-	-	-
計	8,606,226	8,782,589	176,363	2.0

第8図 他会計繰入金の推移



6 累積欠損金

累積欠損金とは、営業活動によって欠損を生じた場合に、繰越利益剰余金、利益積立金、資本剰余金等により補填が出来なかった各事業年度の損失（赤字）額が累積されたものである。

令和2年度末において累積欠損金を有する事業数は13事業である。

また、累積欠損金の額は291億49百万円で、前年度（312億73百万円）に比べ21億25百万円（6.8%）減少している。

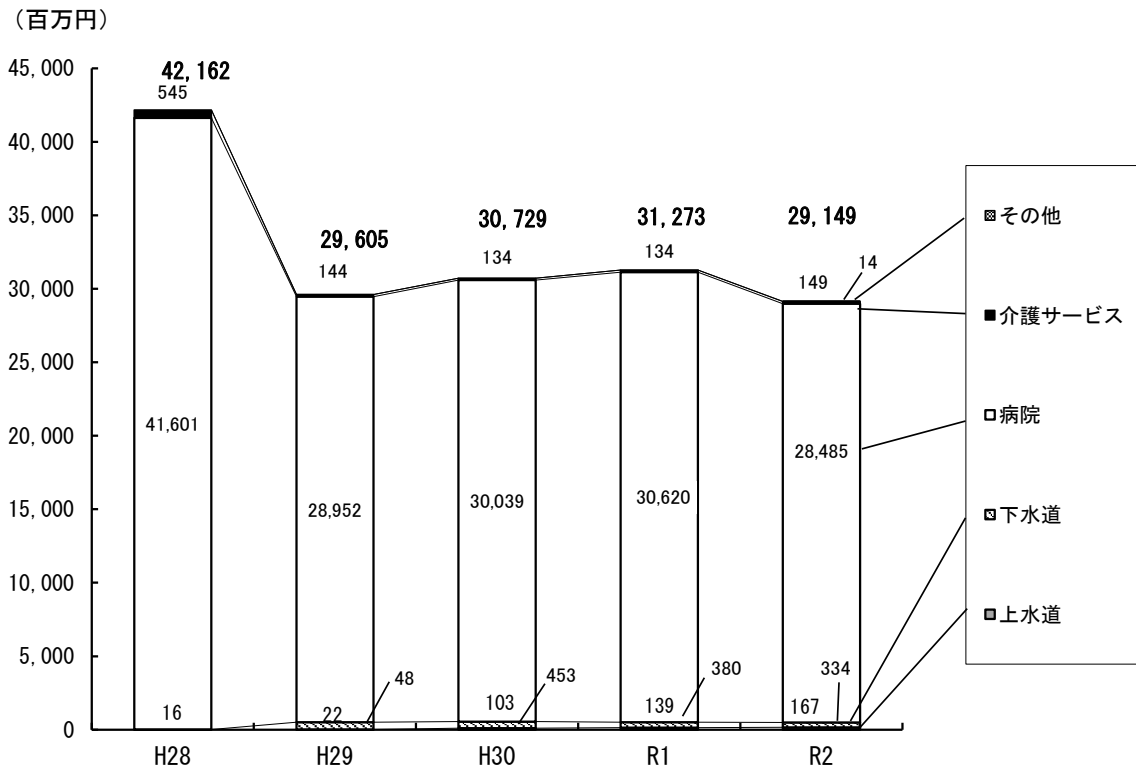
累積欠損金を有する事業の占める割合が大きい事業は、病院事業が7事業で284億85百万円（累積欠損金合計額の97.7%）を占めている。

第10表 累積欠損金の状況

(単位：千円、%)

項目	年度	R1 (A)	R2 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C)/(A)
上水道		139,363	166,843	27,480	19.7
下水道		379,602	334,102	△ 45,500	△ 12.0
病院		30,620,148	28,485,205	△ 2,134,943	△ 7.0
ガス		-	-	-	-
介護サービス		134,139	148,656	14,517	10.8
その他		-	13,701	13,701	皆増
計		31,273,252	29,148,507	△ 2,124,745	△ 6.8

第9図 累積欠損金の推移



7 不良債務

不良債務とは、貸借対照表日現在において、流動負債（建設改良の財源に充てる企業債を除く）の額が流動資産の額（翌年度へ繰り越される支出の財源充当額を差し引いた額）を超える額である。

令和2年度末において不良債務を有する事業数は、1事業である。

(単位：千円、%)

項目	年度	R1 (A)	R2 (B)	対前年度比較	
				(B) - (A) (C)	(C) / (A)
病院		106,028	106,035	7	0.0
計		106,028	106,035	7	0.0